

P-LAN08 (8回路無電圧接点出力ユニット)

USER'S GUIDE

取扱説明書



第 1.0 版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能に付随、関連して生ずる、直接的または間接的損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失・金銭的な損害など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- ◆ 本書の内容は、予告なく変更することがあります。

■ 改訂履歴

版数	変更日付	変更内容
1.0 版	2026/03/23	初版

目次

はじめに	4
梱包品の確認	4
1章 安全にお使いいただく為に.....	5
1-1. 設置方法と安全上の注意	5
1-2. 免責事項.....	6
1-3. 接続構成例	7
2章 製品の説明.....	8
2-1. 本体各部の名称と機能	8
3章 製品仕様.....	9
3-1. 仕様	9
3-2. 初期設定値と使用前設定	9
4章 主な機能とその使い方	10
4-1. 無電圧接点出力(リレースイッチ)	10
4-2. 操作用 TCP ポート	10
4-3. 接続設定用アプリ(TCP1_Ja.exe) for Windows.....	10
4-4. 注意事項.....	11
5章 コマンドリファレンス	12
5-1. コマンドの構成	12
5-2. get コマンド	12
5-3. set コマンド.....	13
6章 保障とサポート	14
保証書.....	14
保証期間中は	14
保証期間が過ぎているときは.....	14
保証の範囲	14

はじめに

本製品 (P-LAN08) は、LAN 経由でコマンド操作を行い、8 系統リレーの(ON/OFF)を制御。リレー (ON/OFF)により動作する機器を集中制御することができます。12V 電圧出力端子を備えており、対象機器への電源供給が可能です。

例えば、VALTEC 製認証ゲートウェイなどの制御機器から LAN 経由でコマンド操作を行い、8 系統のリレーを制御して、無電圧接点出力を行うことにより、8 台のドアロック電源供給と開錠操作を集中して行うことができます。Linux 機器、Windows(R)上の(TCP1_Ja.exe)アプリ、又は、端末ソフトにより、IP 等の設定とリレー操作が可能です。

梱包品の確認

内容物を慎重に開梱し、付属品がすべて含まれているかをご確認ください。

梱包品一覧	
本体	1
使用上のご注意 (本書のご案内、注意事項)	1
専用 AC アダプタ	1
電圧出力端子用 コネクタ配線端子 (4x2 端子)	2
保証書	1

1章 安全にお使いいただく為に

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための説明をしてあります。

ここに記載している事項は、安全に関わる重要な内容ですので、必ず守って下さい。

1-1. 設置方法と安全上の注意

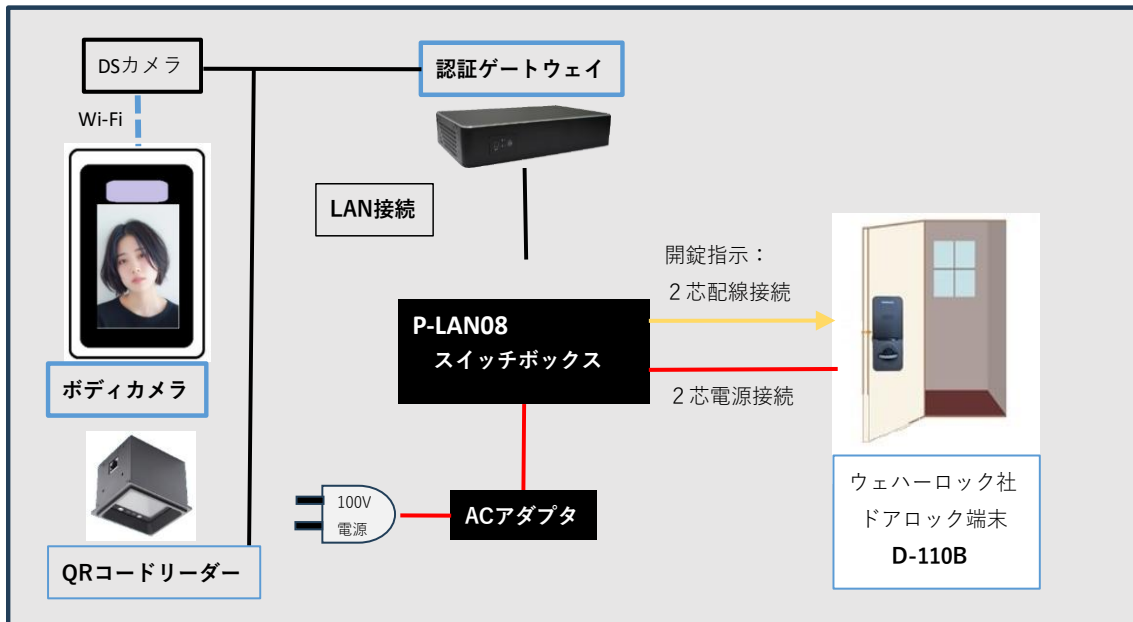
- 本製品を複数台並べて設置するときは 10mm 以上間隔を空け、周囲温度が 40℃を超えないようにしてください。
- 高温多湿を避け直射日光の当たらない場所、熱源から距離を置いた開放された周囲に空間のある場所に設置してください。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に設置しないでください。
- 本体の上に物を置かないでください。
- 落下しない場所に設置し、衝撃・振動のある場所に設置しないでください。
- 水など液体がかからない場所に設置してください。
- 分解、改造は行わないでください。
- 煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに本製品の電源を切り、ご利用をお止めください。
- 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

1-2. 免責事項

- * 火災・地震等天災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 本機は、医療機器や幹線通信機器などの極めて高い安全性や信頼性が要求される用途に適用するようには設計されていません。誤って本機を使用した結果、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

1-3. 接続構成例



2章 製品の説明

本製品の説明、接続方法について説明します。

2-1. 本体各部の名称と機能

本装置の前面と背面の各ポートについての解説をします。



図 2-1-1 前面 リレー端子

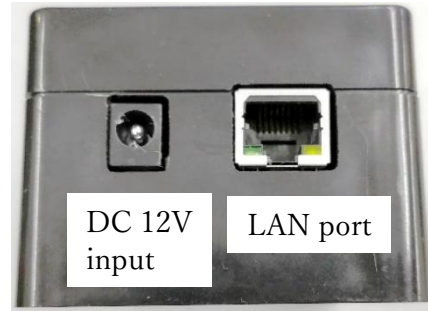


図 2-1-4 背面 電源入力端子と LAN 端子

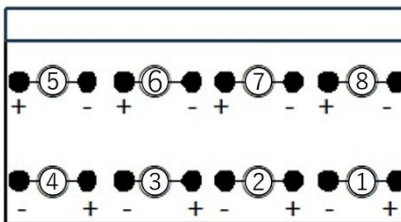


図 2-1-2 前面 リレー端子番号

リレー番号：1～8



図 2-1-3 左側面 リセットスイッチ
(工場出荷時の状態に復帰)

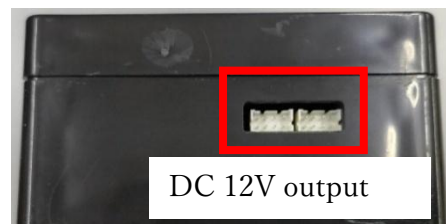


図 2-1-5 右側面 電圧出力端子

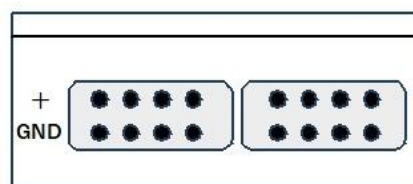


図 2-1-6 右側面 電圧出力端子
DC 12V output (8台分)

3章 製品仕様

3-1. 仕様

接点回路数	8回路 1C 接点(片側未接続, 電源 OFF 時切断)
信号線	HX5 : (8PIN 仕様 x 2 枚) = 計 16 ピン、推奨ケーブル : AWG24
使用リレー	HSIN DA 946H-1C-5D (アナログ機械式リレー)
接点規格	3A (AC250V, DC30V, 抵抗負荷のとき)
絶縁破壊電圧	50/60Hz 500VAC 1 分間 (開放接点間)
	50/60Hz 1000VAC 1 分間 (接点とコイル間)
絶縁抵抗	100M Ω 以上 (DC500V)
使用温度範囲	0℃~40℃
電圧出力端子	12V x 8 ポート (コネクタピッチ : 2mm□)
電圧出力線	HD20R : (2 芯 x 4PIN 仕様 x 2 個) = 計 16 ピン、 推奨ケーブル : AWG24 ~ AWG22
通信インタフェース	10/100 BASE TX FDX/HDX, Auto negotiation
電源	DC12V (付属 AC アダプタ)
消費電力	最大 約 60W (付属 AC アダプタ 12V x 5A)
寸法	100(D) x 68.2(W) x 50.2(H)mm 突起部含まず
本体質量	約 208 g

3-2. 初期設定値と使用前設定

IP アドレス	192.168.0.90
ネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1
標準制御ソケットのポート番号	56346 【固定】

使用前に IP アドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイを、環境に合わせて設定してください。
標準制御ソケットのポート番号は固定です。

4章 主な機能とその使い方

4-1. 無電圧接点出力(リレースイッチ)

負荷を接続します。接点の定格容量は 3A(AC250V/DC30V)、抵抗負荷のときです。
定格容量を越える負荷を接続した場合、正常に動作しなくなることがあります。

4-2. 操作用 TCP ポート

この TCP/IP 制御ソケットのポート番号にコマンドを送って本製品を操作します。
このポートとセッションを確立し、コマンドや応答の送受信を行います。

4-3. 接続設定用アプリ(TCP1_Ja.exe) for Windows

接続設定用の弊社アプリ(TCP1_Ja.exe)から IP 等の設定と確認、接点の操作を行えます。

または、一般的な端末ソフトより、コマンドを送って、IP 等の設定と確認、接点の操作が可能です。各コマンドの詳細は「[5章 コマンドリファレンス](#)」を参照して下さい。

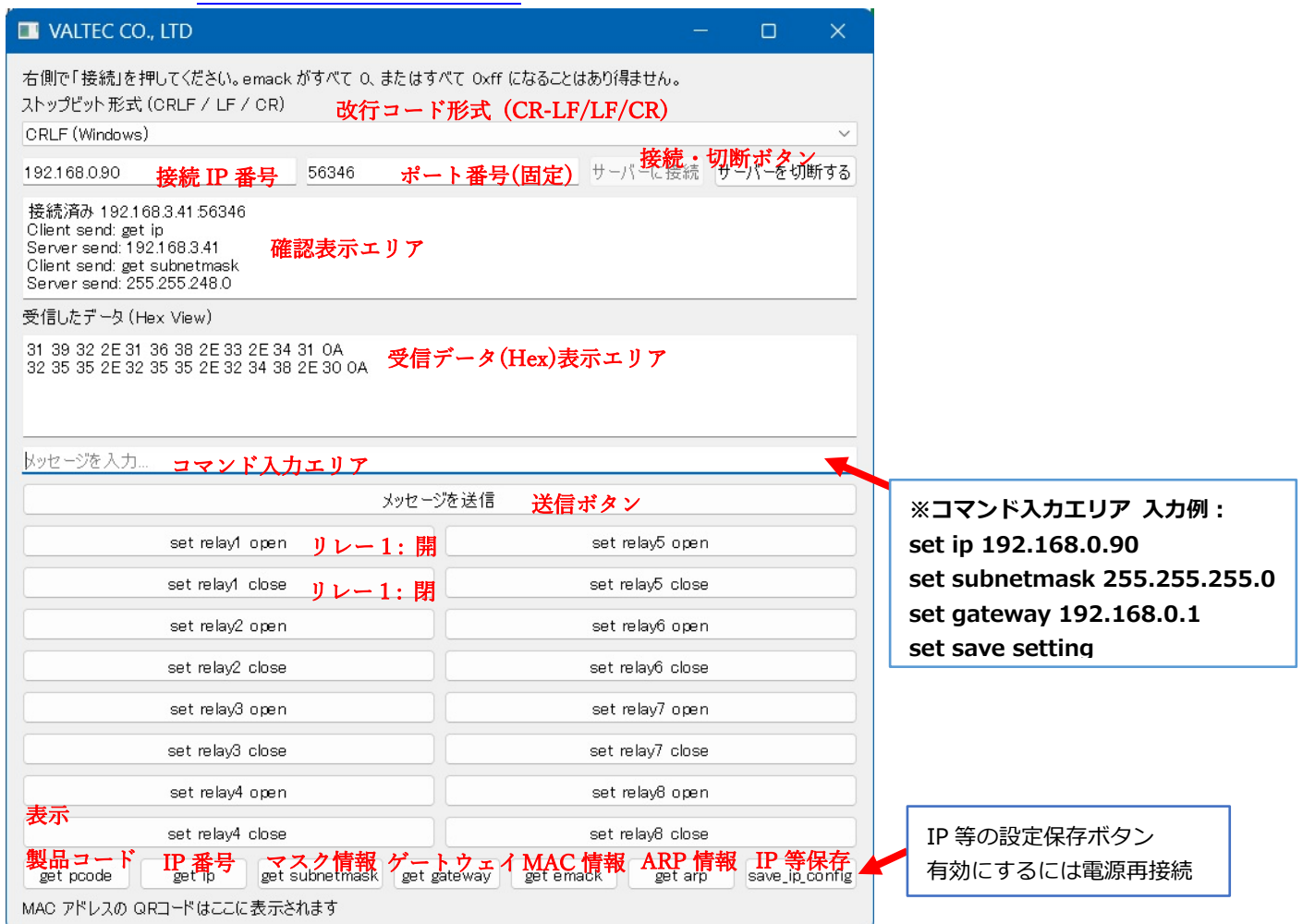


図 4-3-1 接続設定用アプリ(TCP1_Ja.exe) 表示画面 (Rev05_v14)

※操作方法：

- ・開始時は、IP 番号(初期値:192.168.0.90)、ポート番号(固定値:56346)を指定して、
[サーバーに接続]ボタンを押す。
- ・終了時は、[サーバを切断する]ボタン、または[x]ボタンでアプリを終了する。
- ・コマンド入力エリアにコマンドを入力。[メッセージを送信]ボタンを押す。
- ・又は、必要に応じて、各操作ボタンを押す。
各コマンドの詳細は「[5章 コマンドリファレンス](#)」を参照して下さい。

4-4. 注意事項

- ・リレー端子に定格容量を越える負荷を接続した場合、正常に動作しなくなることがあります。
- ・リレー端子に絶縁耐圧の保証はありません。
- ・イーサネットによるプロトコルはリアルタイム性を保証しません。
- ・本製品の標準制御ソケットは1つです。そのため、TCP コネクションが確立している間は、他のクライアントから本製品を制御できないことを意味します。
- ・無効なコネクションが残らないよう適切に設定して下さい。
コネクションが必要でなくなったら、FIN パケットを相互に送りあってコネクションを閉じます。
- ・P-LAN08 リレー制御を動作させるための個別のシステム開発は、お客様にて実施いただく必要があります。

5章 コマンドリファレンス

5-1. コマンドの構成

[コマンド] [CR] [LF] or [LF]

[コマンド] [ターゲット] [CR] [LF] or [LF]

[コマンド] [ターゲット] [引数] [CR] [LF] or [LF]

コマンドのデリミタは [CR] [LF] 又は [LF] です。

[CR] は ASCII の制御文字 Carriage Return です。

[LF] は Line Feed です。[CR] [LF] 又は [LF] の改行を受付ます。

コマンド、ターゲット、引数、の間は半角スペース1文字。2文字以上は受付ません。

大文字と小文字を区別し、小文字のコマンドのみ受付ます。また、コマンドの省略形はありません。

コマンド が受け入れられた場合、本製品は [ok] あるいはコマンドに応じた文字列を返します。

不正なコマンドの場合は、下表に示すエラー応答が返ります。

エラー応答	意味
Command Not Found	存在しないコマンドです。
Illegal Argument	不正な引数です。

5-2. get コマンド

get pcode	製品名コード[AGIANT LEO]を文字列で返す。
get ip	IPv4 アドレスを取得する。
get subnetmask	サブネットマスク情報を取得する。
get gateway	デフォルトゲートウェイ情報を取得する。
get emack	MAC アドレス情報を取得する。
get relay1	リレー 1 の状態を取得します。 ※：リレー番号は1～8 各リレー が閉(接続)のとき「close」、開(切断)のとき「open」を返します。
get arp ボタン	ネットワーク情報表示。(TCP1 アプリのボタンでのみ使用可) 端末コマンドでは使用不可。(コマンドエラーとなる)
get c	全リレーの状態を16進数で取得する。 [Get Conection Hex 命令] (応答:16進数) 例：0xA9 16進数の上位：relay8～下位：relay1。 [1]:close, [0]:open

5-3. set コマンド

set relay1 open	リレー 1 を開(切断)にする。
set relay1 close	リレー 1 を閉(接続)にする。
	※：リレー番号は 1～8 ※：引数は open/close のみ。 0/1, on/off は未サポート。[Illegal Argument] となる。
set ip 192.168.0.90	IP 情報設定 [例]
set subnetmask 255.255.255.0	マスク情報設定 [例]
set gateway 192.168.0.1	ゲートウェイ情報設定 [例]
set save setting	IP 等の設定保存 (電源再接続前に save コマンドで設定を保存する) 電源再接続、またはネットワーク切断と再接続後に有効。
set c 0xA9	全リレーの状態を 16 進数で設定する。 [例] [Set Conect Hex 命令] 16 進数の上位：relay8 ～ 下位：relay1。[1]:close, [0]:open ※：16 進数は大文字/小文字 可。例：(0xff or 0xFF) 例：set c 0xff【全リレー接続】

6章 保障とサポート

故障・診断などのご相談は、販売元へお問い合わせください。

保証書

保証期間：本製品に同梱の保証書をご確認ください。

お買い上げ日、販売店名などの記入をご確認のうえ、大切に保管してください。

保証期間中は

保証書の範囲に従って修理・修復、または故障内容によっては同等製品と交換をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご送付ください。

ただし、保証期間内でも次の場合には有償修理となります。

- ・使用上の誤り、または不当な修理や改造などによる故障・損傷
- ・落下などによる故障・損傷
- ・火災、地震、落雷その他の天災地変などによる故障・損傷

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理させていただきます。

なお、故障内容によっては修理にかえ同等製品と交換をさせていただきます。

保証の範囲

保証の範囲は本製品に限ります。次のような場合は責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 本製品の使用によって生じたデータ及びプログラムの消失及び損傷。
2. 本製品の使用によって生じた、いかなる二次的損失やその他の異常。
3. 当社の責任によらない製品の障害または改造による故障。

ご質問・お問い合わせは

本装置に関する技術的なお問い合わせは以下までご連絡ください。

【サポートセンター窓口】

TEL : 0120-863-366

受付時間: 9:00~17:30 (土日・祝日を除く)

【Webでのお問い合わせ、マニュアルダウンロード】

- ・ お問い合わせ <https://www.webjapan.co.jp/>
- ・ 製品マニュアル <https://www.webjapan.co.jp/product/manual/>

P-LAN08 取扱説明書

2026年03月23日 第1.0版

株式会社バルテック